平成27年度　伊勢崎･佐波中学校軟式野球大会
〈大会特別規定〉

伊勢崎･佐波大会は、【群馬県中学校体育連盟軟式野球競技部　特別規則】をもとに行うが、伊勢崎･佐波大会の実情に合わせ、以下の項目を修正･追加する。（項目番号は前記規則と一致）

4．コールドゲームは適用し、以下の通りとする。
ただし、県大会代表決定戦及び決勝戦については、（1）は適用しない。
（1）降雨その他の事情により試合続行不可能な場合、5回終了以降は成立する。

12．外野で行う練習（キャッチボール･トスバッティング）はアップシューズとする。ただし、それ以降のベンチ前ノックはスパイクでも可とする。

14．1試合につきメンバー用紙3部と試合球2球を持参する。第2試合以降は、前試合の5回終了時とする。

15．ベンチに入り得る人員は、校長、顧問、正規登録の外部コーチ及びユニホーム着用の登録選手20人と補助員7人（スコアラーを含む）までとする。ただし、3年生が20名をこえる場合は全員ベンチに入っても良い。

40．（1）～（7）に加えて、以下の事項も遵守する。
（8）ブラスバンドの応援は行わない。
（9）笛、太鼓を使っての応援はしない。

伊･佐1．自軍ベンチ側のファウルボールは、ベンチ内の選手が速やかに拾いに行く。
ただし、**ボールボーイは必ず、ヘルメットを着用することとする。**

伊･佐2．大会中、不慮の負傷や疾病に対しては応急処置を施すが、大会本部（主催者）はその責を負わない。

伊･佐3．試合終了後は勝利チームがアップシューズでグランド整備を行う（ベンチ内は各チーム）。
第二試合がある場合は、第一試合終了後と第二試合のシートノック終了後の2回行う。

伊･佐4．試合前、守備をつけてのバッティング練習を禁止する。

伊･佐5．投手の投球制限は設けないこととする。

伊･佐6．捕手のファールカップは安全面を考慮し、義務化する。

伊･佐7．組み合わせのシードについては、新人戦の場合は、夏に行われるシード決め大会の上位4校に与えその4校にて抽選を行う。
春季大会以降は、県大会の結果を考慮し、シード順を決めることとする。尚、春季県大会の結果が同じ場合は、一つ前の大会の結果をもとにシード順を決めることとする。

伊･佐8．　新人戦の代表決定戦はあくまで代表決定という位置づけで行い、春季大会の3位･4位のシード位置を決めることには適用しないこととする。

伊･佐9．　グランド整備は、シートノック後に行うこととし、試合終了後は行わないこととする。その為、試合終了後選手はグランドから個人並びにチームの荷物を速やかに移動することに専念すること。荷物移動後、20分を目安に次試合のシートノックを開始する。

付　則

1．この特別規定は、平成27年9月4日に行われた、伊勢崎･佐波中学校体育連盟軟式野球部会において合意のもとに作成されたものである。
2．この特別規定に不都合な点などが生じた場合は、各大会の組み合わせ会議にて協議することができる。